

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：家畜保健衛生費

事業名 動物用医薬品製造業者等監視指導費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 家畜防疫対策課 防疫指導係 電話番号：058-272-1111 (内 2885)

E-mail：c11449@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 112 千円 (前年度予算額：109 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	109	109	0	0	0	0	0	0	0
要求額	112	112	0	0	0	0	0	0	0
決定額	112	112	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

動物用医薬品の薬事監視事務は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(医薬品医療機器等法)及び同法施行令により、地方自治法に定める法定受託事務として規定されている。

(2) 事業内容

医薬品医療機器等法に基づき、動物用医薬品の製造業者・製造販売業者が法に基づいた許可を取得する際に、施設や業務の体制が整っているかを審査するため、立入検査等を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国委託金 10/10 (法定受託事務)

(4) 類似事業の有無

動物用医薬品の製造業者・製造販売業者のある都道府県においては類似事業を実施している。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	19	立入検査旅費
需用費	83	書籍購入等
役務費	10	郵便代
合計	112	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略（R1～5）
 - 2 健やかで安らかな地域づくり
 - (2)安らかに暮らせる地域
 - ④災害と危機事案に強い岐阜県づくり
- ・新「ぎふ農業・農村基本計画」（R3～7）
 - (2) 安心で身近な「ぎふの食」づくり
 - ④家畜伝染病に対応できる畜産産地づくり

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

動物用医薬品の品質、安全性及び有効性を確保するため、動物用医薬品製造業者等から法に基づく許可申請等があった際に立入検査等を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

この事業は法律に基づき行う検査等であるため、指標を設定することは適切ではない。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

動物用医薬品等の製造に関する許可申請等の審査、立入検査を実施した。
(3カ所)

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

許可申請等の審査、立入検査等において違反等は確認されていない。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	国の法定受託事務であり、適切な動物用医薬品の製造販売に不可欠な事業である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	動物用医薬品等の許可申請等の審査、立入検査等により、適正な製造に寄与している。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	国と連携をとりながら適正かつ効率的な薬事監視事務の実施体制が確保できている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 きめ細かな監視を行うためには、国との密接な連携が必要である。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後も動物用医薬品製造販売業・製造業等の継続的な監視を実施し、動物用医薬品の品質、安全性及び有効性の確保に取り組む。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	